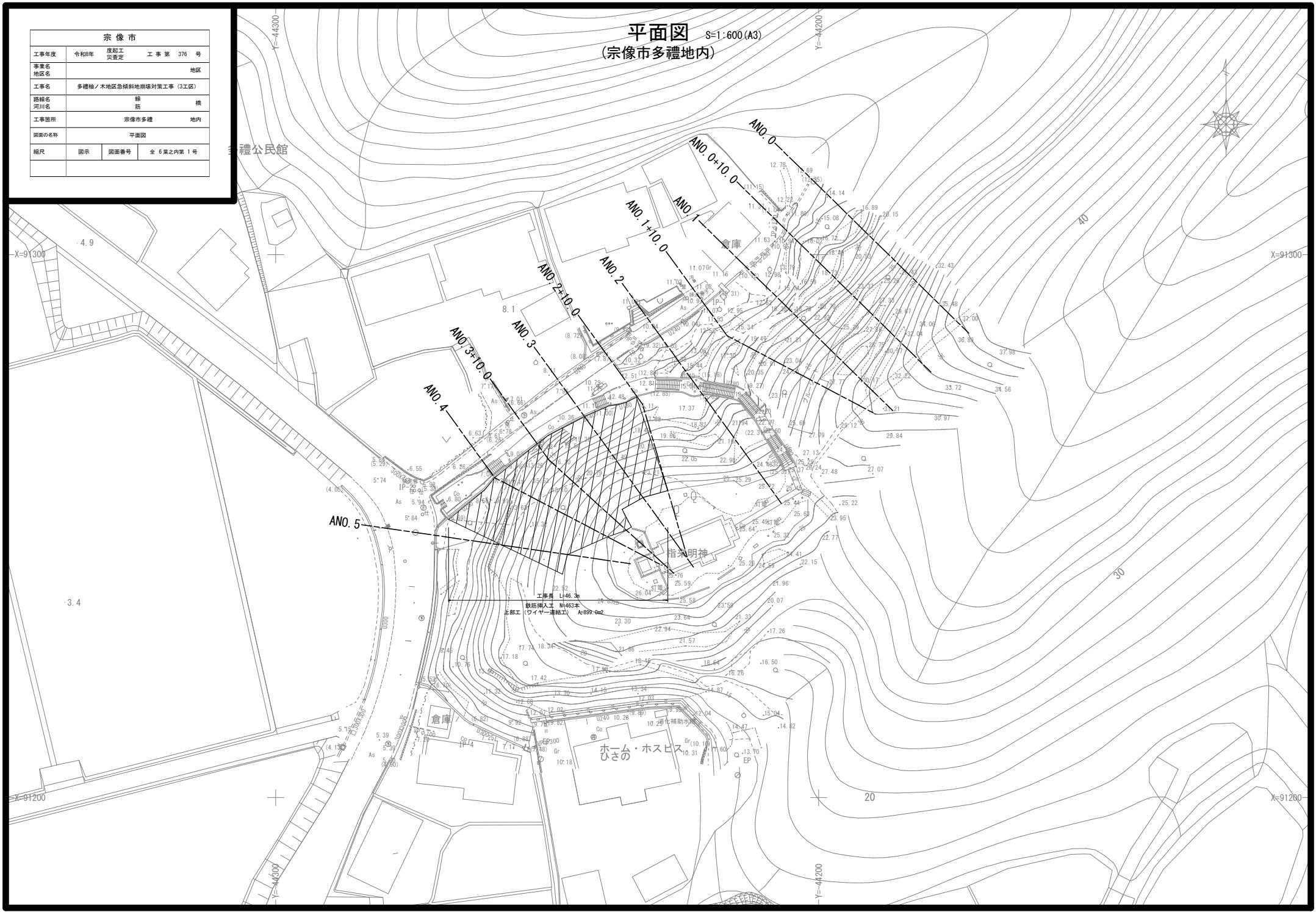
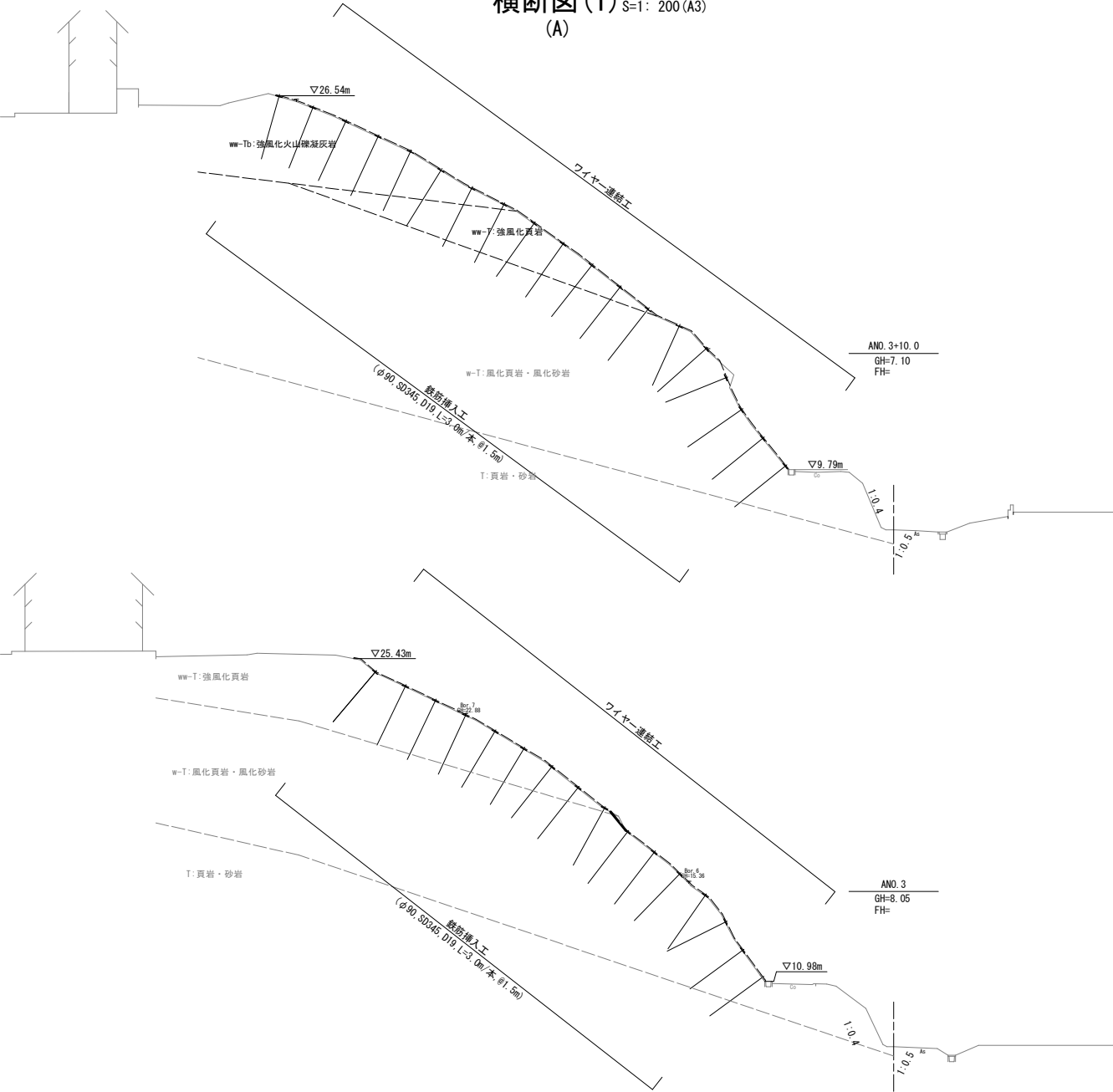


宗 像 市			
工事年度	令和8年	度起工 完成迄	工 事 第 376 号
事業名	地区		
地区名			
工事名	多禮地／木地区急傾斜地崩壊対策工事（3工区）		
路線名	橋 筋		
河川名	橋 筋		
工事箇所	宗像市多禮 地内		
図面の名称	平面図		
縮尺	図示	図面番号	全 5 葉之内第 1 号



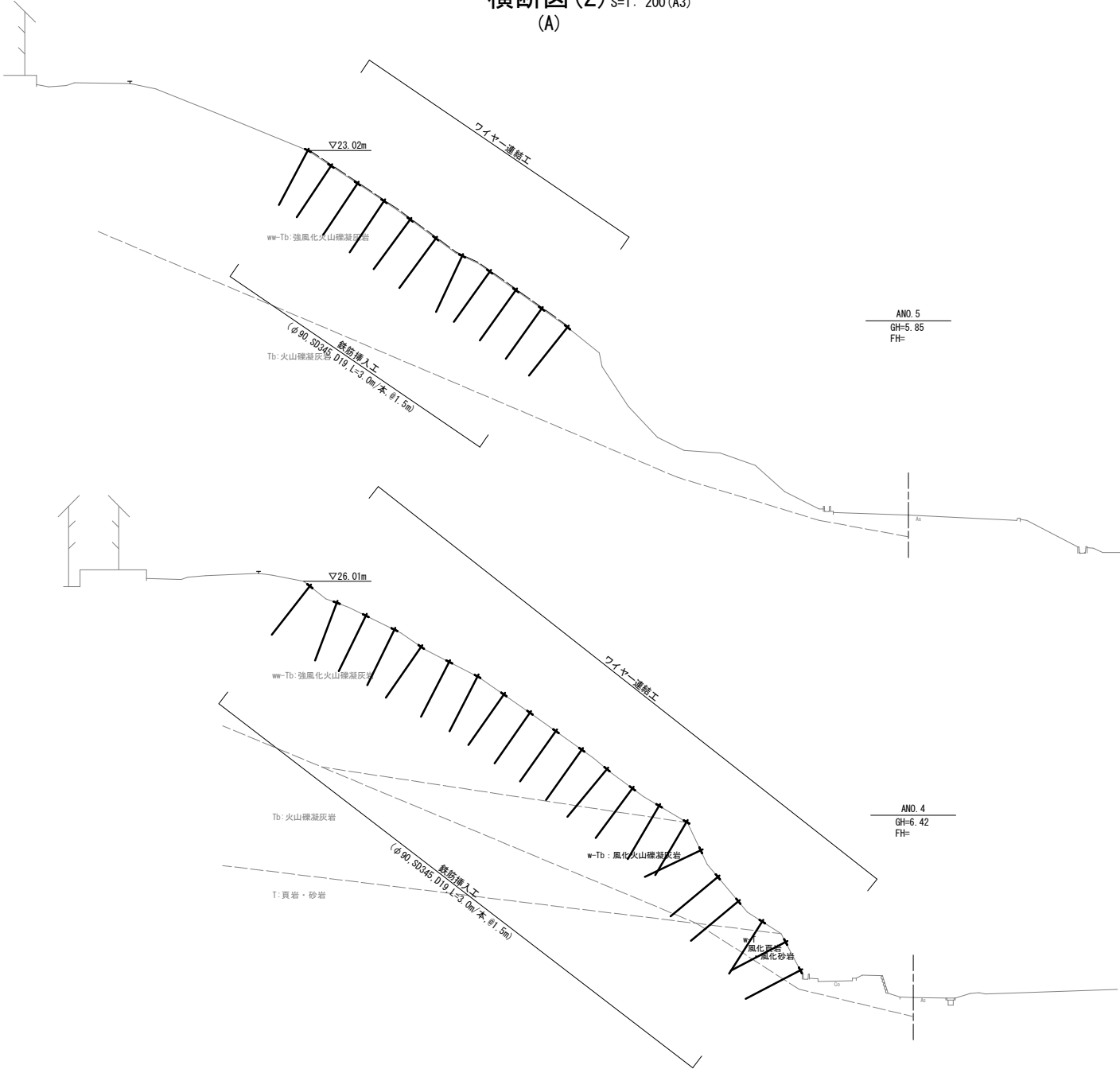
福岡県宗像市			
工事年度	令和8年	度起工 式決定	工 事 第 376 号
事業名	地区		
地区名			
工事名	多禮輪ノ本地区急傾斜地崩壊対策工事 (3工区)		
路線名	橋		
河川名			
工事箇所	宗像市多禮		地内
図面の名称	横断面 (1)		
縮尺	図示	図面番号	全 6 葉之内第 2 号

横断面図(1) S=1: 100 (A1)
S=1: 200 (A3)
(A)



福岡県宗像市			
工事年度	令和8年	度起工 災査定	工 事 第 376 号
事業名	地区		
地区名	多禮峠／木地区急傾斜地崩壊対策工事（3工区）		
工事名	多禮峠／木地区急傾斜地崩壊対策工事（3工区）		
路線名	(筋)		
河川名	筋		
工事箇所	宗像市多禮		地内
図面の名称	横断面(2)		
縮尺	図示	図面番号	全 6 葉之内第 3 号

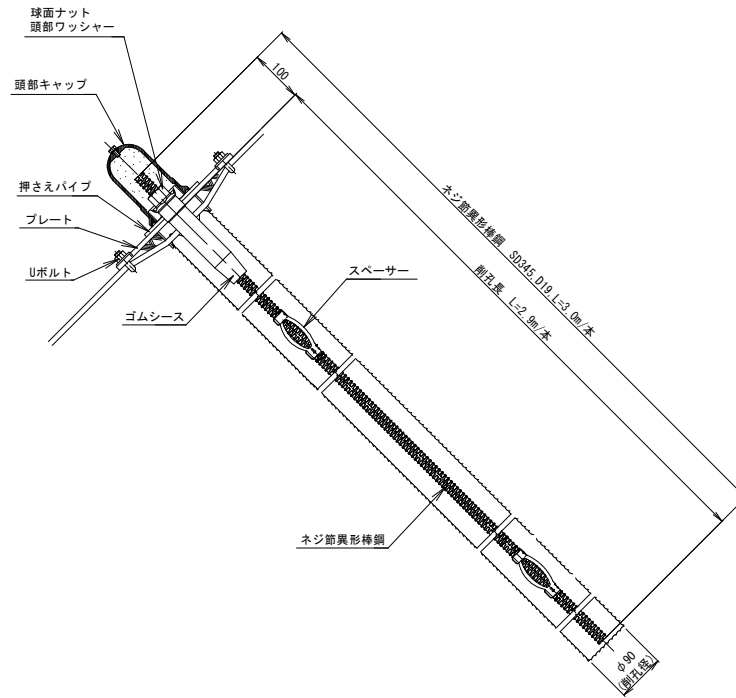
横断面図(2) S=1: 100 (A1)
S=1: 200 (A3)
(A)



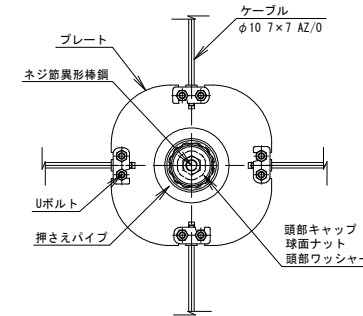
宗 像 市			
工事年度	令和8年	度般工 災害定	工 事 第 376 号
事業名	地区		
地区名	多建袖ノ木地区急傾斜地崩壊対策工事 (3工区)		
工 事 名	橋		
路線名	橋		
河川名	橋		
工事箇所	宗像市多建		
図面の名称	鉄筋挿入工詳細図、構造図		
縮尺	図示	図面番号	全 6 葉之内第 4 号

鉄筋挿入工詳細図

鉄筋挿入工構造図 S=1:10



鉄筋挿入工頭部分詳細図 S=1:10

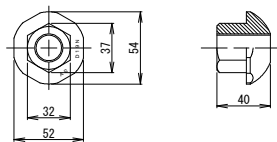


部 材 表

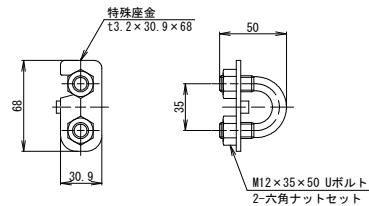
鉄筋挿入工 1本当たり

品 名	寸 法・規 格	数 量	備 考
ネジ節異形棒鋼	D19	3.0m	表面処理：溶融亜鉛めっき
プレート	300×300	1 枚	表面処理：溶融亜鉛めっき
押さえパイプ		1 本	表面処理：溶融亜鉛めっき
Uボルト	M12	4 本	表面処理：溶融亜鉛めっき
頭部キャップ		1 個	アルミ合金 (防錆油入)
球面ナット	D19用	1 個	表面処理：溶融亜鉛めっき
頭部ワッシャー	D19用	1 個	表面処理：溶融亜鉛めっき
ゴムシース	D19用	1 個	表面処理：なし
スペーサー	D19-65	2 個	表面処理：電気めっき

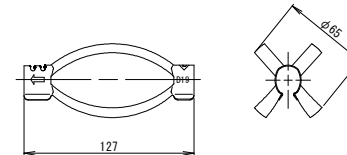
球面ナット (D19用) S=1:4
(溶融亜鉛めっき加工)



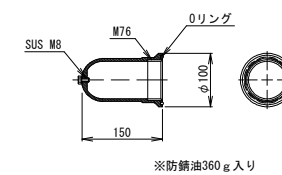
Uボルト S=1:4
(溶融亜鉛めっき加工)



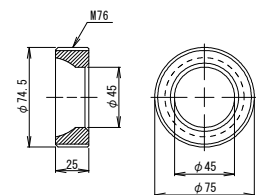
スペーサー S=1:4
(電気めっき加工)



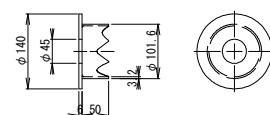
頭部キャップ S=1:10



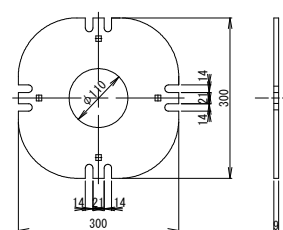
頭部ワッシャー (D19用) S=1:4
(溶融亜鉛めっき加工)



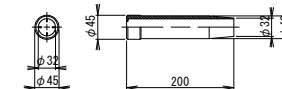
押さえパイプ S=1:10
(溶融亜鉛めっき加工)



プレート S=1:10
(溶融亜鉛めっき加工)



ゴムシース S=1:10



二次製品は同等品以上とする

ワイヤー連結工展開図

展開図

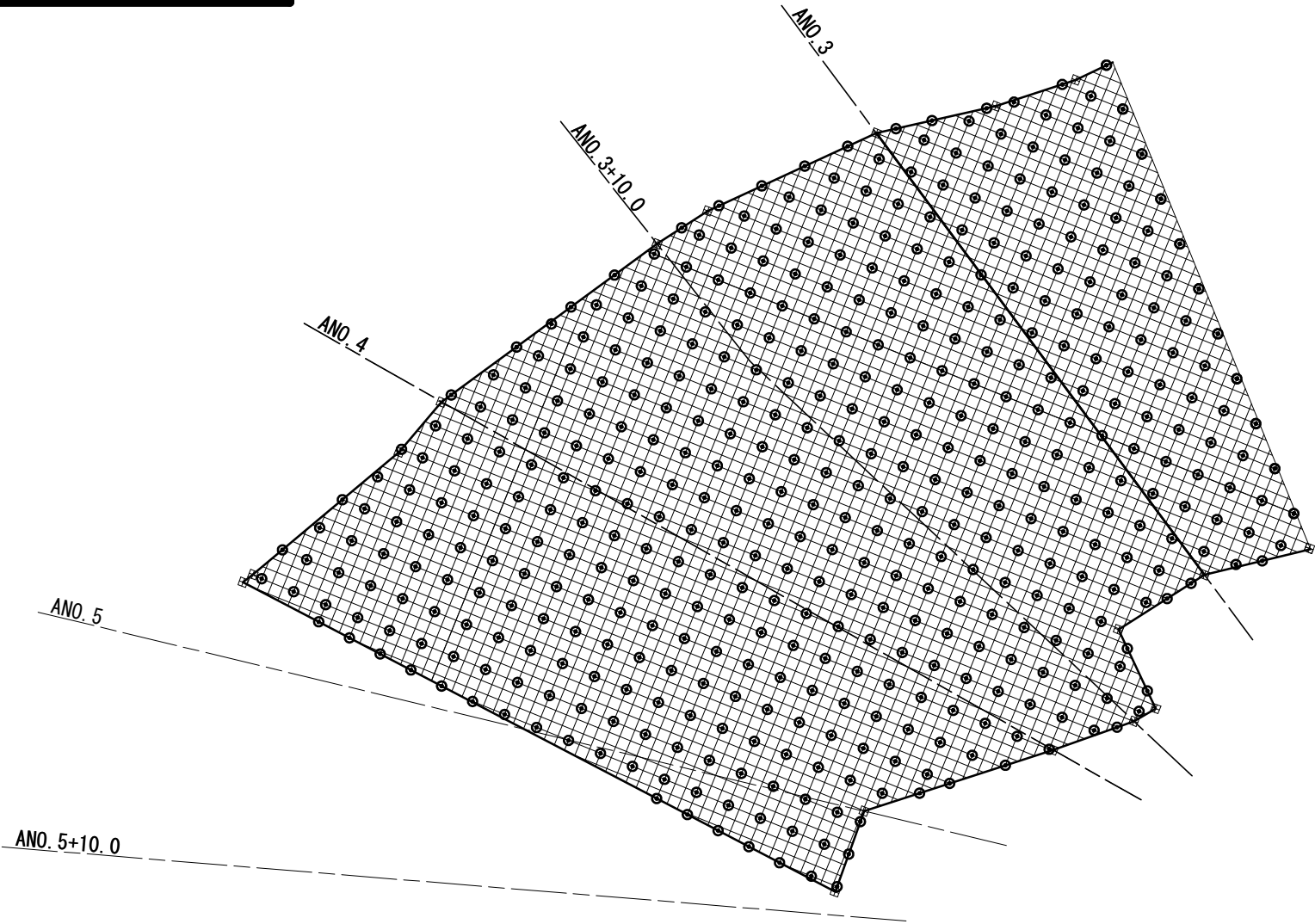
S=1:200

部材数量表

符 号	品 名	寸法・規格	数 量
	設置面積		899.0m2
	ケーブル	φ10 7×7 AZ/0	3,689.0m
◎	鉄筋挿入工	D19 L=3.0m/本 斜面垂直高さ40m未満	463本
	ESプレートセット		463セット
	クロスクリップ		3,319個
田	端部アンカー	D19 L=1.0m/本	17 本
	端末キャップ	φ14	378個

※各ケーブル、クロスクリップ、ケーブル端末キャップは面積より算出
※各ケーブル、クロスクリップは5%のロス率を考慮した数量

宗 像 市				
工事年度	令和8年	度起工 災査定	工 事 第 376 号	
事業名				
地区名	地区			
工事名	多禮袖ノ本地区急傾斜地崩壊対策工事（3工区）			
路線名	線			
河川名	筋			
工事箇所	宗像市多禮		地内	
図面の名称	ワイヤー連結工展開図			
縮尺	図示	図面番号	全 6 葉之内第 5 号	



※鉄筋挿入工の打設位置は、配置基準点を基準にBNo. 0測線方向に
（横）1.5m×（縦）1.5mピッチで割り付けるものとする。
※端部アンカーは、便宜上、対策範囲境界ラインの折れ点に配置している。
※現場の状況に応じて、鉄筋挿入工や端部アンカーの配置等を調整すること。
※アンカーの打設角度は斜面に対して直交を基本とするが、
先端が交差する恐れがある箇所については打設角度を調整すること。
※構造物と隣接しているところは、端部の部材を適宜移動する。

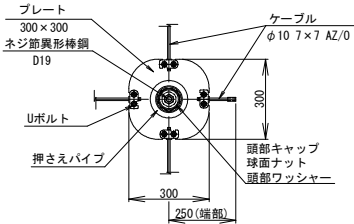
二次製品は同等品以上とする

宗 像 市			
工事年度	令和8年	度起工 災査定	工 事 第 376 号
事業名	地区		
地区名	多摩地／木地区急傾斜地崩壊対策工事（3工区）		
路線名	線	橋	
河川名	低		
工事箇所	宗像市多摩	地内	
図面の名称	ワイヤー連結工標準構造図		
縮尺	図示	図面番号	全 6 葉之内第 6 号

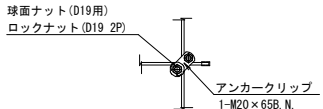
ワイヤー連結工標準構造図

A部詳細

鉄筋挿入工 S=1:20

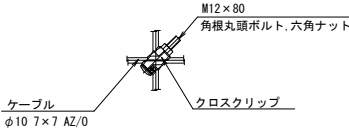


端部アンカー S=1:20

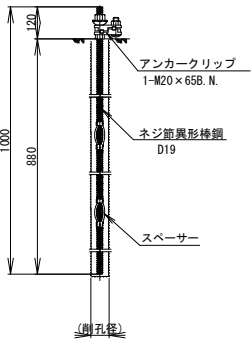
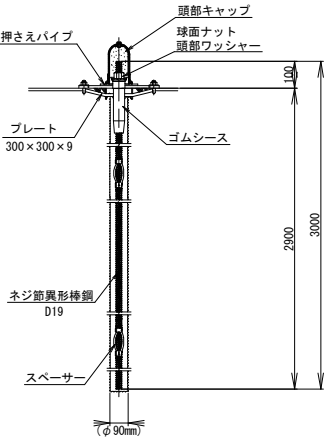
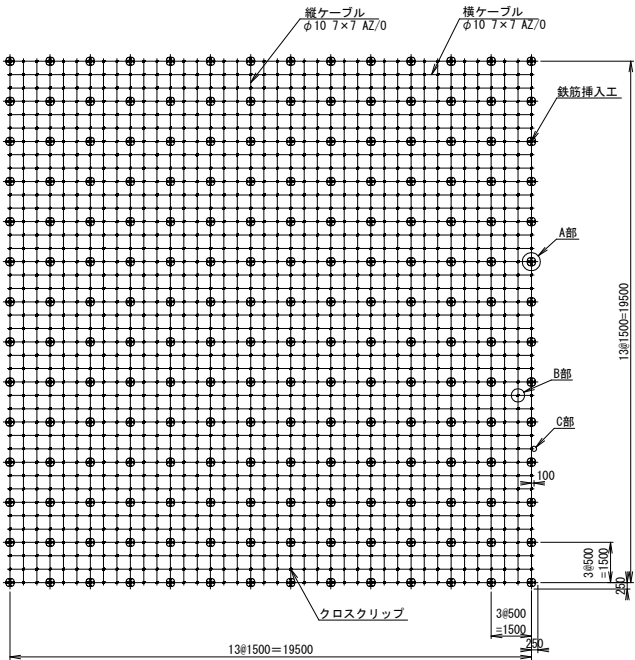


B部詳細

クロスクリップ S=1:10

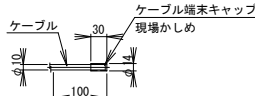


標準展開図 S=1:200



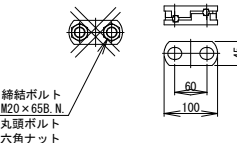
C部詳細

ケーブル端末キャップ S=1:10



※はみだし長は、端部より10cm以上とする。

アンカークリップ S=1:10



数 量 表

380.25㎡当たり

符 号	品 名	寸法・規格	数 量	備 考
●	ケーブル	φ10 7×7 AZ/O	1,560.0 m	表面処理：亜鉛アルミ合金めっき
	鉄筋挿入工	D19・L=3.0m SD345	196 本	表面処理：溶融亜鉛めっき
	プレート	300×300	196 枚	表面処理：溶融亜鉛めっき
	押さえパイプ		196 本	表面処理：溶融亜鉛めっき
	Uボルト	M12	784 本	表面処理：溶融亜鉛めっき
	頭部キャップ		196 個	アルミニウム合金鋳物（防錆油入）
	球面ナット	D19用	196 個	表面処理：溶融亜鉛めっき
	頭部ワッシャー		196 個	表面処理：溶融亜鉛めっき
	ゴムシース	D19用	196 個	表面処理：なし
	スペーサー	D19-65	392 個	表面処理：電気めっき 2個/本
—φ—	クロスクリップ		1,404 個	表面処理：溶融亜鉛めっき
	ケーブル端末キャップ	φ14	160 個	アルミニウム合金押出形材

端部アンカー部品表

1箇所当たり

品 名	寸法・規格	数 量	備 考
アンカークリップ	2-21.5×45×100	1 個	1-M20×65B. N.
ネジ筋異形棒鋼	D19 L=1000mm	1 本	
球面ナット	D19用	1 個	
ロックナット	D19 2P	1 個	
スペーサー	D19-65	2 個	表面処理：電気めっき

〔注 記〕
部材数量は、左記計画数量に対して下記のロス率を考慮すること。
・ケーブル：5%
・クロスクリップ：5%

二次製品は同等品以上とする